

取扱説明書

保管用
施工説明付き

(LED投光器オプション)

※対象品番は裏面の製品概要欄をご参照ください。

お客様へ

このたびは、大光電機製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず販売店・工事店にご依頼ください。
本説明書は大切に保管してください。

●安全上のご注意 (必ずお守りください。)

●人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明します。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。
(下図は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



実行しなければならない内容です。



してはいけない内容です。

警告



厳守

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
火災・感電の原因となります。異常がおさまったことを確認したのち、工事店、お買い上げの販売店または弊社「CSセンター」にご相談ください。



禁止

●器具に荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わない
火災・感電・落下の原因となります。



禁止

●器具の真下にストーブ等の温度の高くなるものを置かない
火災の原因となります。



分解禁止

●器具の改造、部品の変更は行わない
火災・感電・落下等の原因となります。

注意



厳守

●1年に1回は「安全チェックシート」により、自主点検をしてください。
「安全チェックシート」については弊社ホームページをご覧ください。



厳守

●お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となります。
●器具の取外しは工事店、販売店に依頼する

●保証について

●この商品の保証期間は1年です。但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
※保証期間の例外

24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。

●保証書について

保証書が必要な場合は、弊社「CSセンター」までお申し出ください。

●補修用性能部品の保有期間

弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品を維持するために必要な部品です。

●商品についてのご相談

CSセンター (0570)003-937 (ナビダイヤル 全国共通) へご連絡ください。

受付時間(月～金曜)9:00～17:00 土・日・祝・祭日、夏季、年末年始休業日は受付しておりません。

●製品概要

形 式	仕 上 色	質 量	適 合 器 具
LZA-93574	ホワイト (日塗工 N-95 半艶)	2.0Kg	LZW-93495/93496/93497 用
LZA-93575	ダークグレイ (日塗工 N-30 半艶)		

●使用上の注意

- ・適合器具以外の製品には使用しないでください。落下の原因となります。
- ・アームは垂直な面に取付けてください。(図 1)
- ・口出線の引出部が上向きになるように取付けしないでください。(図 1) アームの落下による事故や浸水による絶縁不良の原因となります

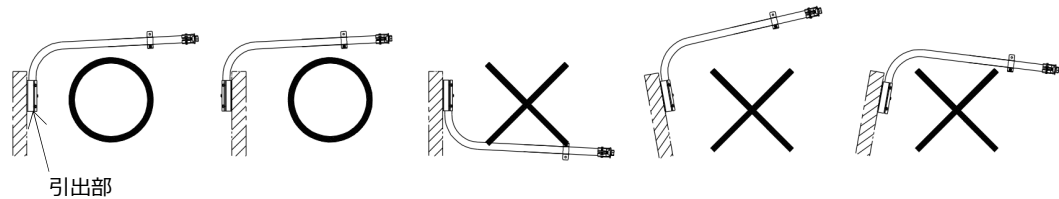


図 1

●取付方法

1. フランジの取付穴を M8 ボルトに平座金、ばね座金、ナットの順に入れ、適正締付トルク 12.5~16N・m で 4 箇所を緩みのないよう確実に構造物へ取付けてください(図 2)。**取付けに不備がありますと、落下による事故の原因となります。**
2. アームの方向を決めてフランジカバーを M5 ボルトで適正締付トルク 3~5.5N・m で 4 箇所を緩みのないよう確実に締付けてください(図 2)。アームを固定できるのは 4 方向のみです(図 3)。それ以外の方向には固定できません。M5 ボルト締付後に M5 ねじで締付けてください。**取付けに不備がありますと、落下による事故の原因となります。**
3. 適合器具を器具取付金具に 2-M10 ボルトで適正締付トルク 24.5~30N・m で確実に取付けてください(図 4)。**取付けに不備がありますと、落下による事故の原因となります。**
4. 適合器具の口出線を器具取付金具の口出線挿入穴からアーム内を通して引出してください(図 5)。
5. 電源線と適合器具口出線の接続は、適合器具の取扱説明書をよくお読みのうえ、確実にこなってください。
6. 器具取付金具の 2-M5 ボルトと 2-M4 ねじを緩めて器具取付金具を左右に回転することが可能です(図 5)。照射方向が決まりましたら、2-M5 ボルトを適正締付トルク 5.0N・m で締付けた後に、2-M4 ねじを確実に締付けてください。**取付けに不備がありますと、落下による事故の原因となります。**
7. 適合器具に取付いている落下防止ワイヤは、図 6 のように取付けてください。
(a) ステンレスワイヤを使用する場合
落下防止ワイヤに取付いているリングキャッチを外して、ワイヤ取付金具を固定している M4 ねじを緩めて、落下防止ワイヤ先端のループにねじを通して M4 ねじを締付けてください。
(b) ステンレスワイヤを使用しない場合
落下防止ワイヤのリングキャッチを落下防止ワイヤ取付金具の取付穴φ6 に取付けてください。
8. 風の強い場所にご使用の場合はワイヤ取付金具にステンレスワイヤφ2~φ3(別途)で壁面・看板面へ堅牢に支持固定してください(図 7)。ワイヤ固定による補強をおこなわないと、適合器具落下による事故の原因となります。

●各部の名称 図は一部省略抽象化してあります。

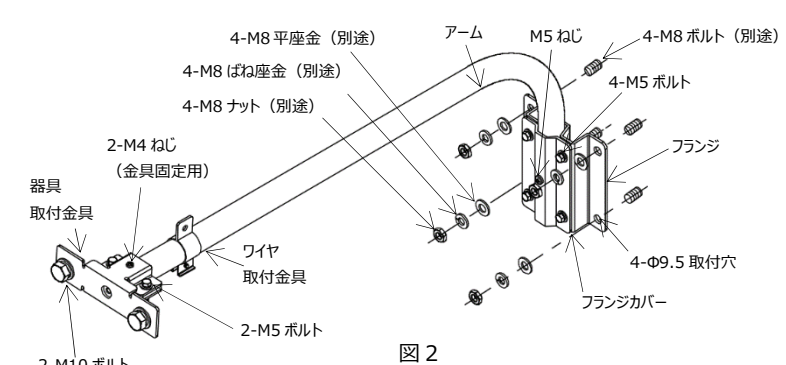


図 2

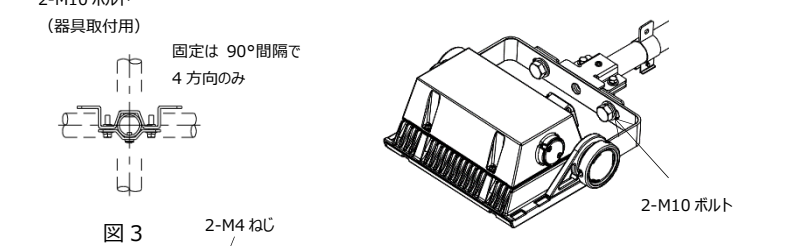


図 3

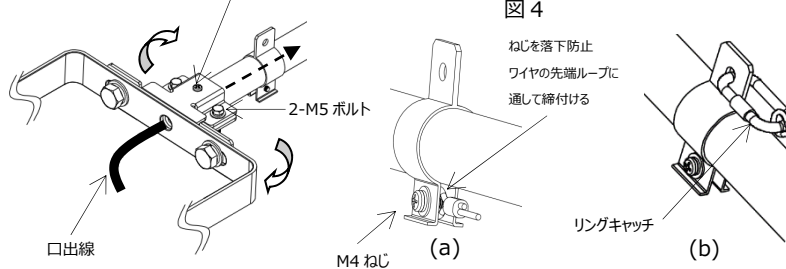


図 4

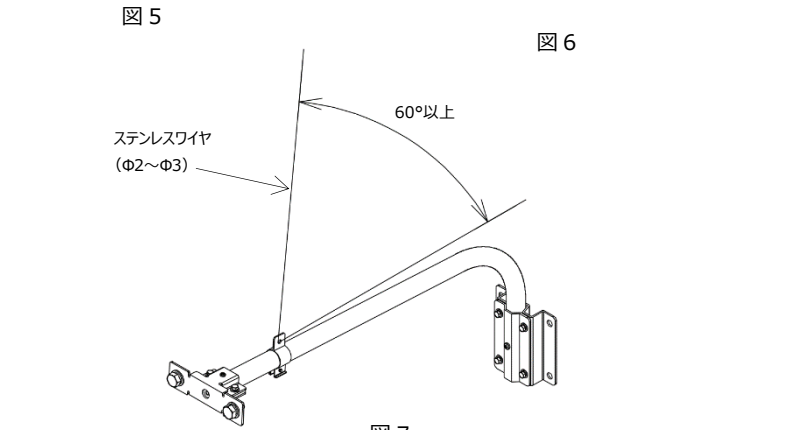


図 5

図 6

図 7